






令和8年度機器更新財源 教育FD 大学・学科の理念・目標を理解するワークショップ事業

地域創成科学科 シンポジウム

人口縮小社会における 地域の景観構造の将来像

 2026
4.29  Wed

13:00 ~ 17:00
懇親会 (17:30 ~ 19:30)

会場

東京農業大学 
世田谷キャンパス
百周年記念講堂

お申込み・お問合せ

地域環境科学部 地域創成科学科

担当 町田 怜子 (地域創成科学科主事)

Mail r3machid@nodai.ac.jp



<https://forms.office.com/r/br8T4VKjnW>

お申し込みは
こちらQRコードから→

参加について

シンポジウムはどなたでも無料でご参加いただけます

懇親会参加費 (現役学生、卒業生、保護者のみ)

地域創成科学科の学生 2,000円

卒業生・保護者・教員 5,000円





地域創成科学科は創設から10年目を迎え、これまでに多様な分野・業界へ卒業生を輩出してきました。

本シンポジウムでは、東京農業大学地域創成科学科における教育理念をさらに深化させるFDプログラムの一環として、教員の最新の研究成果を基盤に、教育研究のあり方やキャリアデザインについて理解・探究するワークショップを開催します。

具体的には、卒業生にとっては「地域創成科学科での学

びが社会の中でどのように生かされているのか」、在校生にとっては「これから学びたい技術・知識・体験・思考力とは何か」を具体的に掘り起こすワークショップ形式のシンポジウムを実施します。こうした研究発表・ワークショップを通じて、人口縮小社会において地域に求められる教育研究のあり方を、自然再生および地域マネジメントの視点から探究します。

Program

13:00 開会

挨拶 地域環境科学部長 竹内康

地域創成科学科の教育理念 地域創成科学科長 武生雅明

司会：地域創成科学科主事 町田怜子

13:45 教員の最新の研究を基盤に教育研究を理解・探究するワークショップ

テーマ：『人口縮小社会における地域の景観構造の将来像』

第一部：自然再生分野『地域の自然の将来像』

亀山慶晃：人間活動と花粉流動の質的变化

鈴木康平：草原を次の世代につなぐ

浅井俊光：外来植物（オオカナダモ）の駆除技術

竹内将俊：絶滅が危惧される沖縄のカタツムリ

下嶋聖：気候及び社会変動を受ける山岳景観の保全

第二部：マネジメント分野『縮減社会における生産・暮らし・風景の再編』

入江彰昭：ふるさと・風景の再編

茂木もも子：社会科学からみる農村・都市・政策

本田尚正：防災と地域社会

16:00 地域創成科学科のキャリアデザインを理解探究するワークショップ

「地域創成科学科が目指す人物像 パネルディスカッション」

公務員、インフラ、高校教員、緑のマネジメントで活躍する卒業生が登場

コーディネータ：藤川智紀

17:30 懇親会（希望者のみ サイエンスポート8階 エアブリッジ）

Instagramでも学科情報を発信

しております。ぜひご覧ください！

@NOUDAI_SOUSEI

